

展示会企画会議 VISIONと今後の方針

VISION

“見て、触れて、体験できる” 世界最大級の自動車技術の総合展示会を目指す

展示会事業の使命(当会の諸活動、特に公益に資する活動の安定的運営を財政的に支えながら、日本の基幹産業を担う学術団体として、自動車技術会の活動を広く世界へ示すと共に、世界の自動車技術をリードする)を推進し、出展社・会員・社会への貢献、技術者の育成・啓発等を通じて、自動車業界の発展に資するイベントとして存在し続ける。

今後の方針

① 展示会企画会議の企画力向上

将来検討WG(仮称)を発足し、長期的視点で戦略を検討・提案できる恒久的組織として機能させる。

② 新技術の更なる取り込み

最新技術の発表の場として認知される「人テク展」たるための施策を遂行する。具体的には、短中長期の視野で「フォーカスする新技術領域」を検討・選定、注目新技術(領域)にフォーカスした「発表・講演・展示」を充実させる。その実現に向け、技術会議等と連携して対応する。

③ 技術交流の促進

学術団体の強みを生かした産官学連携による展示や催事企画を推進するなど、新たな交流機会や催事企画を推進する。また、開催地周辺からの来場者が大半であり、それ以外に在住する技術者へ訴求する策を講じ、来場地域の拡大を図る。

④ 認知度向上

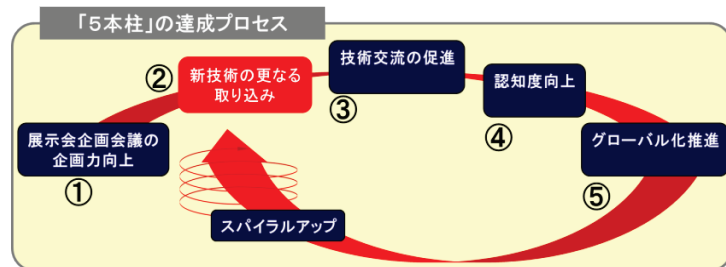
展示会の権威向上(質の向上)を図る。また、国内外の出展要望に対応可能なスペースを確保し、新規出展の積極的な誘致を行う。メディア等を活用した認知度向上策を検討する(広報戦略を強化する)。

⑤ グローバル化推進

海外OEM、海外技術者に対するPRを強化を図る。出展社・来場者の多様化を意識した催事・展示企画を推進する。

⑥ 直近課題

早期解決を目指す。



展示会企画会議ロードマップ

